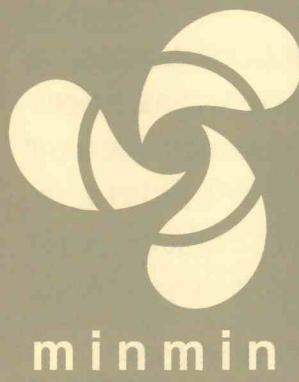


2017年4月30日
Vol.107



せんまい んん

【題字】谷川俊太郎さん


特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター ニューズレター

目次

- P1……卷頭言 多様性と創造性 理事 高橋由佳
P2~3 本部事務局からの報告 第18回通常総会のご報告/臨時総会のご報告
まち・むすび助成金 第二期助成団体の活動紹介
サポートセンター運営支援 岩沼市と柴田町での取り組み
P4……各事業所からの報告 仙台市市民活動サポートセンター
多賀城市市民活動サポートセンター
P5……事務局日誌(2016年7月~2017年2月)
P6……インフォメーション

卷頭言 多様性と創造性

理事 高橋 由佳

わたしたちは、過去の経験から何を学び、何を活かしていくことができるだろうか…。

わたしが、NPO法人を立ち上げようと決意しながらも不安と悩みを抱えていたときに出会ったのが、せんだい・みやぎNPOセンター(せ・み)だった。たくさんの安心と勇気をもたらしてくれたあのときから5年が経過し、認定を取得するまでの組織となった。組織とは、多様な価値観を持つたひとの集合知である。果てしない試行錯誤が、実は画期的なイノベーションを生み出す…それはせ・みの未来をあらわしているかのように思えてならない。先日実施された都市の創造性を測るアンケートでは、仙台市がトップに立った。市民の多様なネットワークが都市の創造性を高めるとの観点からも、新しい取り組みにチャレンジするチカラを持っている市民が多いのだとも言える。そのようなまちで市民活動ができるることは、とても幸せであると同時に、まちの人ひとと、また市民団体の皆さんと一緒に、創造性と多様性に富んだ人材を地域に生み出すことができる組織でありたいと思う。



本部事務局からの報告

2016年度の当センターの運営と事業についてご報告いたします。

桜前線の北上とともに、春の便りが届いています。せんだい・みやぎNPOセンターでは、昨年の総会でご承認いただきました事業年度の変更とともに、この4月に新年度を迎えました。

さて、昨年の7月に「みんみんVol.106」をお届けしてから次号の発行が滞りましたこと、お詫び申し上げます。2016年度は、7月に新体制となり、9月に通常総会の開催、10月に事務所移転、11月から新拠点での事業開始、12月に臨時

総会、3月には認定NPO法人の申請と、大変めまぐるしい9カ月が過ぎていきました。本来はタイムリーに情報をお届けしたいところではありました。しかし、事務局の対応がままならず、本号にて取りまとめてのご報告となってしまいました。詳細は、6月に予定している通常総会にてご報告いたしますので、もうしばらくお待ち願います。なお、通常総会のご案内は6ページをご参照ください。

(青木ユカリ)

第18回通常総会のご報告

2016年9月18日(日)、仙台市市民活動サポートセンターにて第18回通常総会を開催いたしました。当日は正会員78名中出席15名、委任状提出26名、合計41名で定款22条に定める定足数を満たし、総会は成立いたしました。議案は以下の通りで、いずれも承認・議決されました。

第1号議案 2015年度事業報告及び決算の承認

第2号議案 定款変更の審議・決定

第3号議案 2016年度事業計画及び予算の審議・議決

第4号議案 理事・監事の選任

第1号議案及び第3号議案につきましては、会員の皆さまより事業内容や会計について、また組織の方向性などさまざまなお質問・ご意見をいただきました。これらを真摯に受けとめ、今後とも組織や事業の運営にあたりたいと考えております。

その他、第2号議案については事業年度の変更が審議され、2016年度は3月までの9ヶ月間、2017年度以降は4月～3月となります。また第4号議案については理事会よりの提案通り、理事6名、監事3名が議決されました。

なお、総会後に行われた理事会において代表理事、常務理事が互選されましたので、併せてご報告いたします。

(渡辺 剛)

【2016年～2018年役員】(五十音順)

代表理事：大滝精一

(東北大学大学院経済学研究科 教授)

常務理事：青木ユカリ(コミュニティ・ワークス 代表)

土佐昭一郎

(特定非営利活動法人ミヤギユースセンター 理事長)

理事 事：白木福次郎

(特定非営利活動法人ほつぶの森 理事長)

高橋由佳

(特定非営利活動法人Switch 理事長)

渡辺一馬 (一般社団法人ワカツク 代表理事)

監 事：沼倉雅枝 (公認会計士・税理士)

長谷川公一(東北大学大学院文学研究科 教授)

茂木宏友 (司法書士)

臨時総会のご報告

2016年12月2日(土)、せんだい・みやぎNPOセンターの事務所において、臨時総会を開催いたしました。当日は正会員78名中出席9名、委任状提出25名、書面表決10名、合計44名により、定款第22条に定める定足数を満たし、総会は成立いたしました。

次に、第1号議案 決算報告書の訂正に関してご審議いただきました。内容は、2016年9月18日の通常総会でご承

認いただいた第17期(2015年7月1日～2016年6月30日)決算報告書の貸借対照表及び活動計算書に誤りがあったため、訂正箇所、金額およびその理由、正味財産(次期繰越正味財産額)は変更がないことについて説明を行いました。その後、質疑応答を受けて、ご承認をいただきました。

(青木ユカリ)

まち・むすび助成金

第二期助成団体の活動紹介

当センターへの皆様からの寄付を財源としている「みんみんファンド」より、地域の小さな協働を応援するために創設された「まち・むすび助成金」。第二期助成を獲得した11団体が2016年4月より事業を実施しました。

まち・むすび助成金 第二期助成団体(順不同)

●IT同好会・フレッシュパール会

栗原地域でシニア向けIT安全講座の開催

●一般社団法人梅部

仙台七夕を見る祭りから「参加する」祭りに変える取り組み

●気仙沼ゲストハウス架け橋

気仙沼地域で住民参加型のゲストハウスづくり

●七ヶ浜ぼっけ俱楽部七友会

七ヶ浜の漁業支援としての水産品販売促進のホームページ整備

●関山街道フォーラム協議会

高専と協働で関山地区の魅力をPRする取り組み

●七夕の仕掛けモノを作ろうプロジェクト

仙台七夕の「仕掛けモノ」を市民手作りで復活

●富沢・長町地区おやじの会地域ネットワーク推進委員会

富沢・長町地区で親子参加型の健康づくりイベントの開催

●にこまむフィットネス

岩沼地区の母親たちを対象とした託児付きフィットネス教室の開催

●ぼ~だれすアートくらぶBACせんだい

和綴じノート作りを通した障がいを持つ子どもたちの母親交流会の開催

●みやぎ高次脳機能障害友の会・岩沼

岩沼・仙南地域で高次脳機能障害への理解を深めるためのシンポジウムの開催

●特定非営利活動法人麦の会

授産品等の販売を手掛ける販売所を仙台市内に開設するための一部資金

一部事業には、当センターのスタッフ・理事が取材および挨拶等で参加させていただき、地域に根差した活動に直に触れる良い機会となりました。なお、「まち・むすび助成金」は、第三期以降の募集は今のところ未定です。

(太田 貴)

サポートセンター運営支援 岩沼市と柴田町での取り組み

当センターは、岩沼市市民活動サポートセンターと、柴田町まちづくり推進センターの運営を支援しています。

岩沼市市民活動サポートセンター運営支援

2016年度も月1回の活動相談会の相談員派遣と、運営ミーティングでのアドバイス、市民向け講座を実施しました。市民向け講座では活動の始め方講座の他、イベントの企画から運営までのポイントを伝える講座も実施しました。

岩沼市では現在、公設市場跡地に公共施設の建設を計画しており、その機能などを検討する「地域社会活動・地域コミュニティ形成支援施設検討委員会」が設置されました。市民活動や地域活動で使うことのできる施設として、市民活動サポートセンターの機能も継承される予定で、市民活動サポートセンターの本格稼働に一歩近づきました。

柴田町まちづくり推進センター運営支援

柴田町まちづくり推進センターでは、地域のまちづくり人材を育成する「まちプロ」を1年間にわたり実施しました。20代～70代の参加者7名が自ら企画したまちづくりのフィールドワークでは3グループに分かれ、「ものづくり」「歴史」「方言」をテーマに、フリーペーパーを作成しました。取材・調査のために柴田町の内外を飛び回った参加者の皆さんからは「まちプロを通して、いろいろな人と出会う事ができた」との感想も寄せられました。今後、その人脈を生かし、柴田町での様々な活動を展開していくことが期待されます。

(太田 貴)

各事業所からの報告

せんだい・みやぎNPOセンターは、仙台市と多賀城市的市民活動サポートセンターの施設運営を行っています。ここでは各センターの事業をご報告いたします。

仙台市市民活動サポートセンター

マチノワWEEK まちづくりのアイディアに触れる、交わる、考える

2016年11月3日(木)～11月6日(日)に「マチノワWEEK まちづくりのアイディアに触れる、交わる、考える」を開催しました。

現在行われている多様なまちづくりの取り組みに「触れ」、団体や参加者が「交わり」、これから仙台を「考える」機会にしようと、トークイベントやワークショップなど、4日間で17企画を実施し、延べ1,134名の方々にお越し頂きました。実施にあたっては、仙台の市民活動団体や各支援機関、仙台市の各課など57団体にご協力いただきました。

連日実施していた交流会では、企画を越えた出会いやつながりが新たに生まれました。



参加者の方からは

「できることからやってみようと思う」「今後の活動の参考になった」「またこのような場をつくってほしい」などの感想をいただきました。

「マチノワ」という言葉は、「まちに暮らす多様な主体の力を活かしあえる、『人』と『人』、『人』と『まち』のゆるやかなつながり」を意味する造語です。

サポートセンターは、これからも市民のまちへの思いを形にする市民活動支援を行うとともに、多くの支援機関等とも連携しながら、多様なマチノワを育みつながる場として機能していきます。

(菊地 竜生)

多賀城市市民活動サポートセンター

カワイイ雑貨で楽しくNPOを知ろう たがさぼのクリスマス雑貨市

2016年12月4日(日)、今年度で4回目となる「たがさぼのクリスマス雑貨市」を開催しました。雑貨市は「雑貨」「食」といった多くの方が関心を持ちやすいテーマを通じてNPOや社会課題にふれてもらうことを目的としています。今回は障がい者の就労支援やフェアトレード、地域活性化などに取り組む多賀城市内外の30団体が、販売や展示、当日のボランティアといった形で協力してくれました。毎年徐々に来場者が増え、今年度はのべ795名が来場。多賀城市民に定着したイベントとなりつつあります。

来場者の方からは

「途上国や障がい者のことが分かった。もっと多くの人に知ってもらえるよう応援したい」「団体とコミュニケーションがとれ、活動を身近に感じることが出来てうれしい」

出展団体の方からは

「雑貨市を通じて商品や団体のファンを増やせている」「今まで接点のなかった分野の団体と知り合えた」といった声がありました。

また、声かけした市内の企業の方の来場もあるなど、市民がNPOと出会う場、NPO同士が出会う場、セクターを超えて出会う場となっています。

雑貨市の様子は、たがさぼのブログ「たがさぼPress」でもご覧いただけます。

(櫛田 洋一)



事務局日誌 (2016年7月~2017年2月)

2016年

●7月

- 1日 市民ファンド推進連絡会2016年度総会出席、
市民ファンド推進プログラム
2016第2回研修「シェアリング＆ワーキング」参加
- 11日 平成28年度第1回仙台市市民協働事業提案制度検討会
- 19日 第216回理事会
- 20日 多賀城市との定例会議、
平成28年度第2回
仙台市市民協働事業提案制度検討会
- 24日 杜の伝言板ゆるる総会出席
- 27日 センター会議
- 29日 東北NPO調査報告会

●8月

- 10日 第217回理事会
- 17日 多賀城市との定例会議
- 18日~19日 第28回CEO会議
(民間NPO支援センター将来を展望する会)出席
- 21日 熊本地震チャリティーコンサート
- 28日 監査

●9月

- 2日 監査
- 4日 第218回理事会
- 9日 平成28年度第3回仙台市市民協働事業提案制度検討会
- 15日 平成28年度第1回宮城県地域支え合い・
生活支援推進連絡会議出席
- 17日 こ～ぶほっとわ～く基金贈呈式
- 18日 総会直前理事会、第18回通常総会
- 21日 多賀城市との定例会議
- 27日 公益ポータルサイトフォーラム
- 29日 NPOまちばっとフォーラム「NPO法の持つ
可能性と、現在の課題－NPO法制定時の議論を
振り返り、今後のNPOセクターを考える－」参加
- 30日 非営利組織評価センターワークショップ参加

●10月

- 12日 これからNPO法について語らう会～
NPO議連と一緒に制度の未来を考えよう!～参加
- 13日 平成28年度「仙台市協働推進人材育成事業
～NPO留学してみませんか～」事前研修
- 15日 第36回地方自治研究全国集会 宮城自治研
分科会参加
- 17日 平成28年度第4回仙台市市民協働事業提案制度検討会
- 19日 多賀城市との定例会議
- 31日 会計基準協議会意見交換会

●11月

- 1日 新事務所にて業務開始
- 8日 平成28年度名取市協働提案事業審査会
- 10日 第219回理事会
- 14日 平成28年度第5回仙台市市民協働事業提案制度検討会
- 16日 多賀城市との定例会議
- 22日 日本NPOセンター20周年記念式典出席
- 23日 市民セクター全国会議2016出席
- 24日 公益財団法人浦上食品・食文化振興財団
東日本大震災助成事業審査会オブザーバー参加
- 26日 みやぎNPOプラザ開館15周年記念フォーラム出席
- 29日 仙台市との定例会議

●12月

- 2日 臨時総会
- 12日 東北地区NPO支援センター情報交換会
- 15日 第220回理事会
- 20日 認定NPO準備会議
- 21日 多賀城市との定例会議
- 27日 仙台市との定例会議

2017年

●1月

- 12日 第221回理事会
- 18日 多賀城市との定例会議
- 19日 公益財団法人浦上食品・食文化振興財団
東日本大震災助成事業贈呈式
- 24日 青葉区役所職員研修
- 25日 平成28年度「仙台市協働推進人材育成事業
～NPO留学してみませんか～」報告会、センター会議
- 31日 平成28年度第6回仙台市市民協働事業提案制度検討会

●2月

- 2日 平成28年度第2回宮城県地域支え合い・
生活支援推進連絡会議出席
- 8日 理事懇談会
- 9日 平成29年度認定に係る緑の活動団体検討会議
オブザーバー参加
- 11日 第4回「NPOとシチズンシップ教育－
NPO法制定記録を未来へ活かそう」参加
- 14日 みやぎ生活協同組合助成金審査会
- 15日 多賀城市との定例会議
- 16日 宮城県民間非営利活動促進委員会拠点部会
- 22日 認定NPO法人準備会議
- 27日 非営利法人制度のあり方を考えるフォーラムin
宮城～民間非営利セクターの発展に向けて～参加
- 28日 多賀城市市民活動サポートセンター
運営業務評価委員会

第19回 通常総会のお知らせ

日時:2017年6月17日(土)14:00~15:30(予定)

会場:みやぎNPOプラザ

2017年度より当センターの事業年度は4月-3月に変更となります。それに伴い、これまで総会は9月に実施していましたが、次回は6月の開催となります。

2016年度事業報告と収支報告、2017年度事業計画案と予算案を会員の皆さんにお諮りいたします。郵送にて資料をお届けいたしますので、今しばらくお待ちください。

西松建設まちづくり基金 まちづくり助成

西松建設株式会社と西松建設まちづくり基金事務局(担当:(特活)せんだい・みやぎNPOセンターと(一社)みやぎ連携復興センター)が協働で、宮城県名取市内で行われる活動を対象に「震災復興、暮らしやすいまちづくりを推進する活動、地域リーダーの育成と課題の解決への取り組み」などに助成を行っています。今年度からは小学生から高校生までのグループでの活動を対象に「なとりこどもファンド」がスタートします。

事務所移転のお知らせ

2016年11月1日より新拠点で活動しています。

(新)〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-8-10 大和ビル4階

(旧)〒980-0804 仙台市青葉区大町2-6-27 岡元ビル7階

旧事務所からおよそ250歩

白松がモナ力本舗晩翠通店さんの晩翠通側隣で

1階にデイリーヤマザキさんがはいっているビルです。

なお、電話番号、ファックス番号は変わりありません。



連絡先

特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター

〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-8-10 大和ビル4階

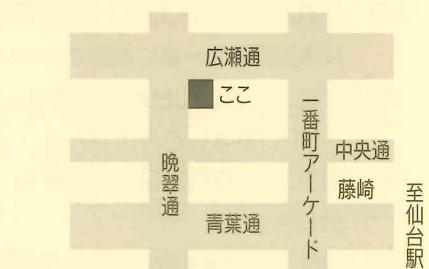
TEL:022-264-1281 FAX:022-264-1209

E-mail:minmin@minmin.org HP:<http://www.minmin.org/>

発行:特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター

代表理事:大滝精一 編集部:せ・み広報チーム

発行日:2017年4月30日 デザイン:氏家朗



大和ビル4階 仙台駅から徒歩20~25分

NPO法人数:宮城県805団体(内 仙台市所轄413団体)17年3月末日現在 全国51,508団体 17年2月28日現在